

マクロ経済概況・月報（2020年1月）

在ザンビア大
経済・開発協力班

1. 主要経済ニュース

- 1. ルング大統領、「我々はともに打ち勝つ」（Daily Mail, 2日）**
2019年12月31日、ルング大統領は2019年の間、経済困難に直面したザンビア国民に希望のメッセージを送り、2020年における国民の団結を呼びかけた。ルング大統領は、それぞれのザンビア人には違いがあるが、国家としてのザンビアは平和の導き手であり続けると述べた。
- 2. ザンビア、世界の観光業で際立つ（Daily Mail, 3日）**
CNN観光チームは、ザンビアの誇る美しい国立公園、水域及び野生動物を高く評価し、同国を「2020年に訪れるべき国ベスト20」のひとつとして選出した。ルング大統領は、同チームに対し当地の観光業が秘める可能性を見抜いたとして謝意を表した。
- 3. ルング大統領、1億9000万米ドルを画的事業に投資（Daily Mail, 7日）**
1月6日、ルアプラ州カワンプワ郡にてルング大統領により開園された1億9000万米ドル規模のキャッサバ生産者用の大農園は、将来的に2万人の農家を雇用しバイオ燃料を大量生産することで、ザンビアの燃料輸入量を10%削減する見込みである。
- 4. ザンビア、1200メガワットの電力確保を目指す（Times of Zambia, 9日）**
ザンビア電力公社（ZESCO）は、ザンビアは現在約800メガワット（MW）の電力赤字を抱えており、2020年は赤字削減のために1,265MWの発電量を確保する新事業を計画している。新事業の内訳は、750MW規模のカフエ・ゴージ下流水力発電所、500MW規模の太陽光発電及びルシワシ水力発電所事業である。
- 5. 日本、42年間に渡りザンビアに貢献した日本人を表彰（Daily Mail, 14日）**
日本政府は、42年間、日・ザンビア間の友好関係の深化に教育、社会課題及び福祉面において貢献した高良初子ザンビア日本協会事務局長兼婦人アカデミー理事長を表彰した。外務大臣表彰伝達式は水内大使の公邸で実施され、カウンダ初代大統領及びマラマ保健省次官らが出席した。
- 6. WWF、「ザンビア、過去30年で130億米ドルを損失」（Daily Mail, 23日）**
世界自然保護基金（WWF）のンコンボ（Nachilala Nkombo）国家代表は、ザンビアは過去30年間で洪水及び干ばつに起因して推定138億米ドル相当の損失を招いたと述べた。ンコンボ氏は、当地における洪水被害は頻度及び過酷さを増しており、農業生産及びマーケティングに深く関わるインフラ面において重大な脅威となっていると述べた。
- 7. 世界銀行、ザンビアに6,000万米ドルを融資予定（Daily Mail, 24日）**
世界銀行のサアベドラ（Jaime Saavedra）教育国際部長は、ロンドンにてマブンバー一般教育大臣に対して、同行はザンビアの教育の質を改善するため近く6,000万米ドルの追加融資を承認予定であると述べた。サアベドラ部長は、ザンビアの一般教育システムを引き続き支援するという世界銀行のコミットメントを再度強調した。
- 8. 日本、母子保健分野の促進支援（Daily Nation, 27日）**
日本政府は、コッパーベルト州のマサイティ郡、ムポングウェ郡、ルフワニャマ郡において母子保健の改善及び促進のため331,087米ドル規模の贈与を実施することを決定した。本贈与金は公益財団法人ジョイセフによって管理運用される。

2. 主要マクロ経済指標

マクロ経済指標	2019年	2020年
1. 人口（百万人）	18.1 (est)	18.7 (est)
2. 人口増加率（%）	2.84 (est)	3.31 (est)
3. 失業率（%）	11.4 (est)	11.4 (est)
4. 平均寿命（男/女）	-	-
5. GDP（百万米ドル）*1	25,426 (est)	26,167 (est)
6. GDP成長率（%）	2.0	-
7. 一人当たりGNI（米ドル）	-	-
8. インフレ率（%）	11.7 (Dec)	12.5 (Jan)
9. 消費者物価指数（2009年=100）	242.42 (Dec)	-
10. 貿易収支（百万米ドル）	74.30 ^{*2}	-
11. 対日貿易収支（百万米ドル）	96.51 ^{*3}	-
12. 輸出（総額、百万米ドル）	7,280.42 ^{*2}	-
13. 対日輸出（百万米ドル）	140.87 ^{*3}	-
14. 輸入（総額、百万米ドル）	7,206.12 ^{*2}	-
15. 対日輸入（百万米ドル）	44.36 ^{*3}	-
16. 経常収支（百万米ドル）	109 (est)	-705 (est)
17. 対外直接投資（百万米ドル）	-	-
18. 対内直接投資（百万米ドル）	-	-
19. 金・外貨準備高（百万米ドル）	1,376 (Nov)	-
20. 対外債務残高（百万米ドル）	10,560 (Sep)	-
21. 為替レート（対米ドル）	12.91ZMW	14.40ZMW (Jan)
22. 主要政策金利（現行、年利%）	11.50	11.50 (Nov, 2019)

3. 貿易統計

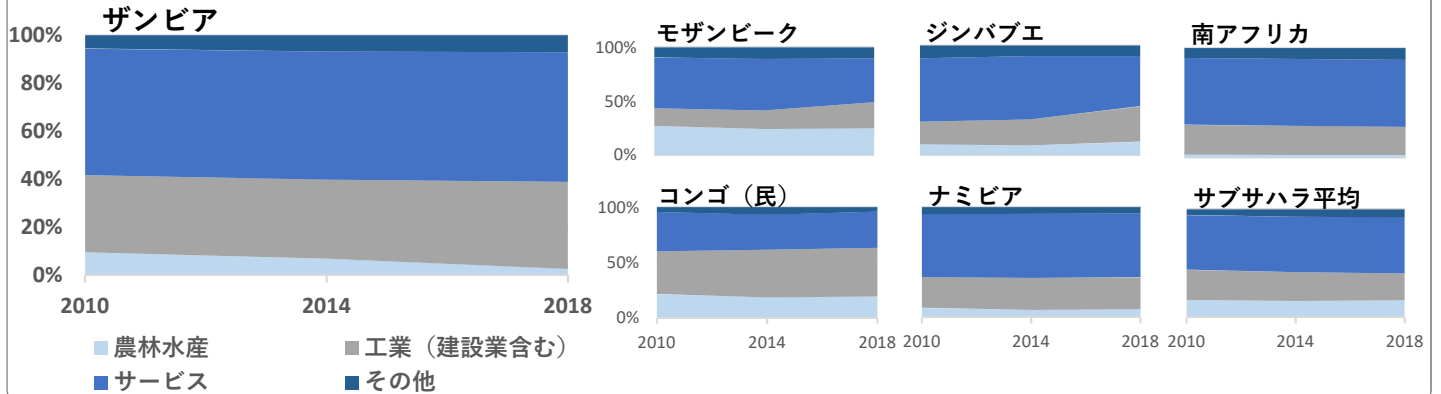
- ・輸出
 - 1. 輸出相手国割合（2019年12月）**
1位：スイス 39.8%
2位：中国 22.9%
3位：シンガポール 11.8%
4位：コンゴ（民） 11.7%
5位：南アフリカ 4.2%
その他 9.7%
 - 2. 主要輸出品目**
電解精錬用の銅陽極／エレクトロウオン銅陰極
／粗銅／硫酸／発煙硫酸／セメント／甘蔗糖
- ・輸入
 - 1. 輸入相手国割合（2019年12月）**
1位：南アフリカ 31.9%
2位：中国 13.2%
3位：アラブ首長国連邦 11.3%
4位：モーリシャス 4.5%
5位：タンザニア 3.8%
その他 35.2%
 - 2. 主要輸入品目**
石油／内燃機用燃料／軽油／硫黄／医薬品

*1 GDP at market prices (Current USD)
*2 2019年1月から12月までの貿易額。1USD=12.91ZMW（2019年12月までのザンビア中央銀行為替相場月平均を用いて換算）
*3 2019年1月から12月までの貿易額。1USD=110円（2019年12月までの日銀基準外国為替相場月平均を用いて換算）
<出典> 1, 2, 5, 16, 19: EIU Country Report / 4: The World Factbook (CIA) / 3, 8, 9, 10, 12, 14: Monthly Bulletin (CSO) / 6, 20: Ministry of Finance / 7: World Bank / 11, 13, 15: 日本国財務省貿易統計 / 17, 18: IMF / 21, 22: Bank of Zambia

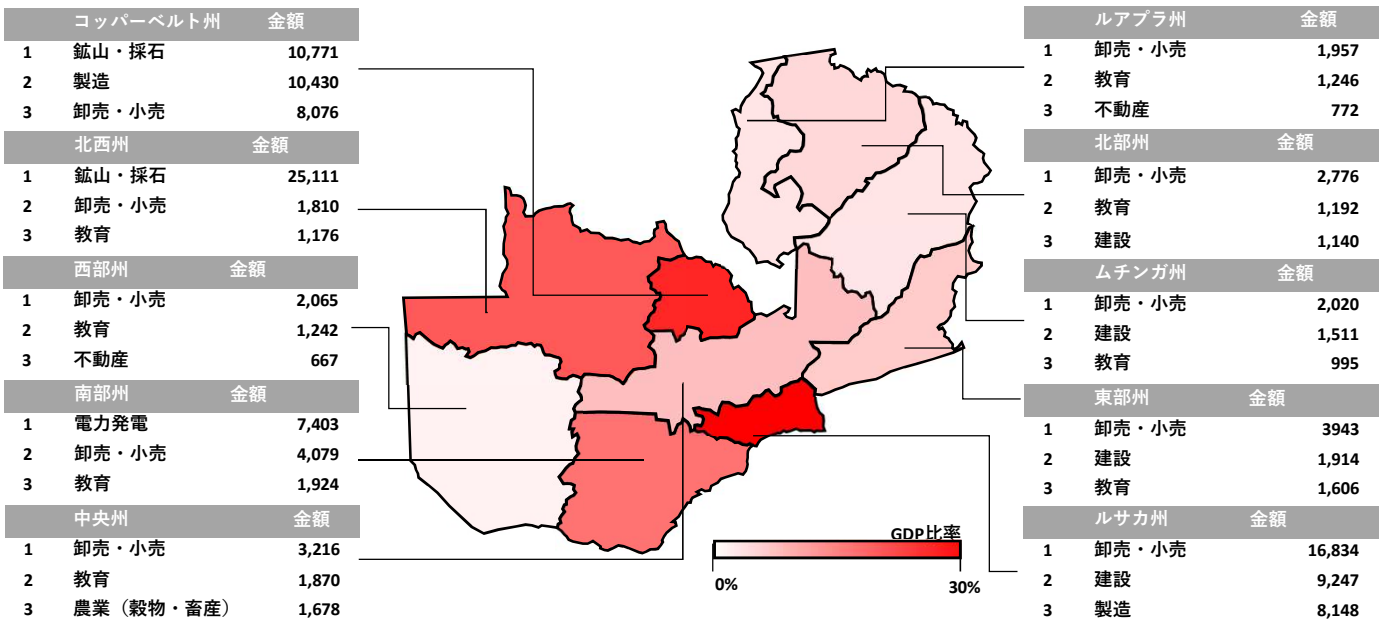
4. 今月のトピック（産業）

- ・ザンビアは周辺地域と比較しGDPに占める農林水産業の割合が低下している一方で、工業系の割合が増加傾向にある。【図1】
- ・北西州や南部州など地域ごとに主力産業に偏りがあるほか、GDPの約過半数をルサカ州及びコッパーベルト州が占めている。【図2】
- ・当地では電力業界及び交通・倉庫業界が過去5年で最も成長しており、鉱山業が労働人口あたりのGDPが最も高い。【図3】
- ・ザンビアにおける新規事業実施者数は、サブサハラ地域平均と比較し安定的に増加している。【図4】

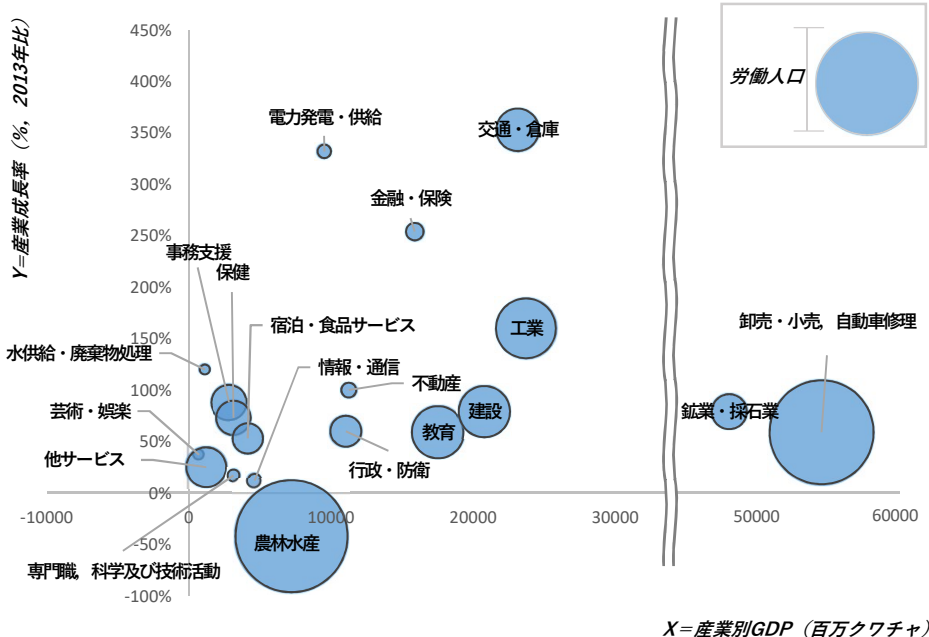
【図1】産業別GDP構成推移（%）^{*1}



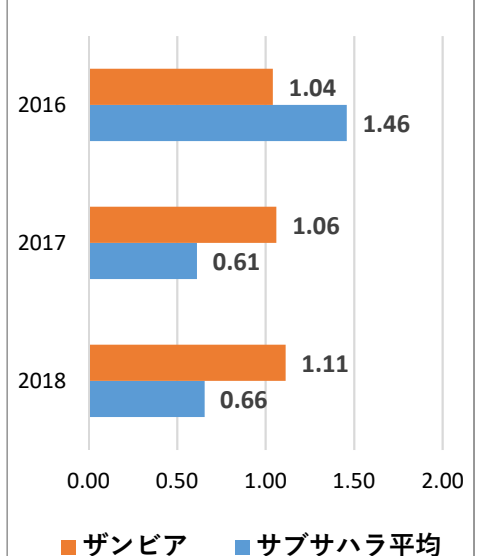
【図2】地域別GDP比率・産業ランキング（2018, 百万米ドル）^{*2}



【図3】産業別経済規模（2018）^{*3, *4}



【図4】新規事業実施者割合（2018, 1000人あたり）^{*5}



出典：*1: (世界銀行, n.d.). World Bank national accounts data, and OECD National Accounts data files., *2: (ザンビア国家統計局, 2019年12月). Monthly Bulletins., *3: (ザンビア国家統計局, 2019年8月). Labour Force Survey Report 2018., *4: (ザンビア国財務省, 2019年). Annual Economic Report 2018., *5: (世界銀行, n.d.). World Bank's Entrepreneurship Survey and database.